

# 女性・シニア創業パッケージ型支援事業 募集要項

## 1. 制度の趣旨

広島市内での創業を考えている女性及びシニアの方を全国から募集し、優秀な事業プランに対して、資金・経営の両面から総合的な支援を行い、女性・シニアの創業を促進するとともに、広島市経済の活性化を図るものです。

## 2. 応募資格

次の(1)~(10)すべてに該当する女性又はシニア（応募時点で満50歳以上の者）が対象となります。

- (1) 応募時点で事業を営んでいない者
- (2) 広島市内で創業しようとする者
- (3) 国税、都道府県税及び市町村税を完納していること
- (4) 創業する事業が製造業、小売業、飲食業、サービス業など広島県信用保証協会の保証対象業種であること（非営利団体は対象となりません。）
- (5) 共同で事業を行う場合は、代表者及び共同で事業を行う者の過半数が女性又はシニアであること
- (6) 未成年者、成年被後見人及び被保佐人でないこと
- (7) 応募する事業プランによる創業に関し、他の公的な補助金・助成金等の交付を受けていない者。ただし、支給要件を満たせば、原則全員に交付される助成金等（厚生労働省の受給資格者創業支援助成金、高年齢者等共同就業機会創出助成金、高年齢者雇用開発特別奨励金、特定就職困難雇用開発助成金等）はこの限りではありません。
- (8) フランチャイズチェーン、分社化等による開業でないこと
- (9) 外国籍の方は、事業の実施に必要な一定の在留資格を有すること
- (10) 暴力団及び暴力団関係者の統制下でない者（暴力団とは、「暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）」に基づき指定された暴力団のほか、集団的、常習的に暴力的不法行為を行うおそれのある組織を総称していう。また、暴力団関係者とは、暴力団の構成員のほか、暴力団に協力し、又は関与する等これと関わりを持つ者をいう。）

※ 上記の(1)、(2)、(3)、(6)、(7)、(8)及び(10)に関する誓約書を提出していただきます。

## 3. 支援内容

応募された事業プランを審査し、優秀なプランを事業認定して、次の支援を行います。

### (1) 助成金の交付

助成対象期間中に現金支出した事業資金を対象に助成金を交付します。ただし、事業認定月から6か月後の月の末日までに創業することが交付の条件となります。

- |         |  |
|---------|--|
| ①助成率    | 助成対象支出の1/2以内   |
| ②助成限度額  | 100万円  |
| ③助成対象期間 | 事業認定日から6か月後の月の末日まで。ただし、助成対象期間の末日が3月31日を越える場合で、次年度の予算措置がなされなかった場合は、 |

3月31日までとします。

④助成対象支出 助成対象期間中に支出した事業資金を対象とします。ただし、以下の資金を除きます。

- ・土地等、建物等の購入に要する資金
- ・投資的、投機的な資金運用に要する資金（有価証券購入費、商品先物取引等）
- ・役員報酬、事業主報酬
- ・消費税及び地方消費税
- ・その他事業とは直接関係のない資金

※ 助成金の額に、1,000円未満の端数が生じた場合には、その端数を切り捨てます。

## (2) 経営アドバイザーの派遣

(財)広島市産業振興センターに登録している経営コンサルタント等の専門家が、経営ノウハウ等に関する指導、助言を継続的に行います。

①派遣期間 事業認定日の翌月から毎月1回、2年間（ただし、希望により創業日から2年間とすることもできます。）

②費用 無料

## (3) 融資

①「広島市女性・シニア・障害者チャレンジ資金」が利用できます。

ア 融資限度額 1,000万円

イ 融資期間 運転資金 5年以内、設備資金 7年以内（いずれも据置1年以内）

ウ 貸出利率 年1.0%（別途、保証料が必要です。）

エ 担保・保証人 担保及び保証人は不要（法人については、代表者が保証人となります。）

※ 融資の申込期間は、個人事業の場合は創業前1か月から創業後1年未満まで、会社設立による場合は会社を設立前2か月から会社設立後1年未満までとなります。また、創業又は会社設立前については、融資金額と同額以上の自己資金が必要となります。

※ 融資に当たっては、広島県信用保証協会の保証が必要となります。また、融資の可否及び融資金額については、金融機関及び広島県信用保証協会による審査のうえ決定されます。

② 日本政策金融公庫の「女性、若者/シニア起業家資金」（対象は女性、30歳未満または55歳以上の者）及び「新規開業資金」の設備資金が特別利率Cの対象となります。

※ 貸出利率は金融情勢によって変動しますので、記載されている利率とは異なる場合があります。また、融資に当たっては、別途、日本政策金融公庫の金融審査がありますので、詳しくは同公庫にお問い合わせください。

#### 4. 創業までのスケジュール

随時応募を受け付け、審査・事業認定を平成 23 年度には下表のとおり受付期間に応じて 3 回行いますので、創業スケジュールに合わせてご応募ください。

応募受付期間	審査・事業認定	創業期限	助成対象期間	備 考
4 月 1 日～ 6 月 30 日	7～8 月	平成 24 年 2 月末	認定日から平成 24 年 2 月末まで	
7 月 1 日～10 月 15 日	11～12 月	平成 24 年 6 月末	認定日から平成 24 年 6 月末まで	次年度の予算措置がなされた時点で、 助成対象期間は 6 月末までとなります
10 月 16 日～2 月 15 日	3 月	平成 24 年 9 月末	認定日から平成 24 年 9 月末まで	次年度の予算措置がなされた時点で、 助成対象期間は 9 月末までとなります

※ 申請書の受付までに内容についてヒアリングを行います。各受付期間の締切間際にヒアリングを行うと、審査が次回に繰り越される場合がありますので、応募に当たっては、受付までのスケジュールをお早めにお問い合わせください。

※ このスケジュールを予告なく変更することがありますので、応募に当たっては広島市中小企業支援センターホームページでご確認ください。

※ 平成 24 年度審査分として、2 月 16 日以降も応募を受付けます。(但し、平成 24 年度に本支援事業を実施する場合。)

#### 5. 事業認定の条件

事業認定に当たっては、次に掲げるような条件があります。

- (1) 助成対象期間の末日までに、広島市内で創業し、創業後最低 3 年間は広島市内で事業を営む必要があります。
- (2) 事業プランの変更、事業の中止又は廃止等の場合は、当財団の承認が必要となります。
- (3) 創業後 3 か年間、決算報告書を提出して頂き、当財団が事業の実施状況の調査を行います。
- (4) 創業後最低 3 年間は、認定を受けた方が代表として事業を営む必要があります。
- (5) 事業に許認可、資格、免許、登録及び届出等が必要な場合は、該当する許認可等の手続きを完了させ、その証となる許認可証等の写しを提出して頂きます。
- (6) 助成金によって取得した取得価格 50 万円以上の有形固定資産を処分する場合は、当財団の承認が必要となります。

#### 6. 選考方法

選考については、当財団の事業可能性評価委員会が行います。応募された事業プランについて、事業の独創性、市場性、商品・技術・サービスの競争力や応募者の創業意欲などを審査ポイントに厳正かつ公平に審査します。

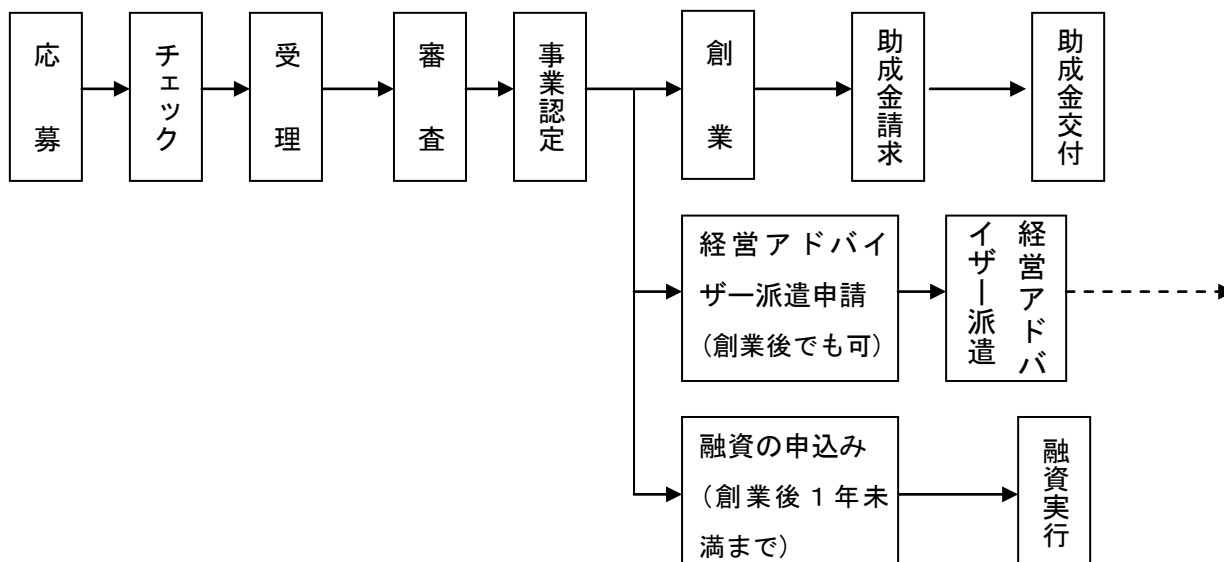
※ 1 次審査（書類審査）合格者は、2 次審査（面接審査）において、事業概要についてプレゼンテーションをして頂きます。(プレゼンテーションに係る経費については自己負担となります。)

※ 選考結果及びその理由に関するお問い合わせには応じかねます。

※ 事業認定した際には、報道発表しますので、あらかじめご了承ください。

## 7. 応募後の事務の流れ

応募後の事務の流れは、以下のようになります。



## 8. 応募方法

応募用紙（事業認定申請書等）に必要事項を記入のうえ、下記郵送・提出先へ郵送又はご持参ください。（郵送の場合は、簡易書留としてください。）

### (1) 応募用紙

応募用紙は、広島市中小企業支援センター、広島市経済局地域産業支援課で配布するほか、広島市中小企業支援センターホームページからもダウンロードできます。また、ご希望の方には郵送いたします。（URL：<http://www.assist.ipc.city.hiroshima.jp>）

### (2) 郵送・提出先

〒733-0834 広島市西区草津新町一丁目 21 番 35 号広島ミクシビル 2F

(財)広島市産業振興センター 中小企業支援センター

※ 提出された申請書等は返却いたしません。

## 9. 問い合わせ先

### 【本事業に関する問い合わせ】

(財)広島市産業振興センター 中小企業支援センター

TEL 082-278-8032 FAX 082-278-8570 E-mail [assist@ipc.city.hiroshima.jp](mailto:assist@ipc.city.hiroshima.jp)

### 【融資に関する問い合わせ】

広島市経済局地域産業支援課

TEL 082-504-2237 FAX 082-504-2259 E-mail [chiiki@city.hirosima.jp](mailto:chiiki@city.hirosima.jp)